

菊池市SDGsまちなかデザイン「グランドデザイン ver.1.2」マップ

①御所通ゾーン
歴史文化や自然を感じることができる格の高い歩行空間として、わいふ一番館を中心とした拠点を複数整備し、隈府の中心としていく。
 ・拠点移設とする一番館や、能場や將軍木の文化資産を活かした施策の展開
 ・温泉街と連携した景観整備
 ・ウォカブルシティ形成のための交通施策展開

⑥菊池市民広場ゾーン
現在の広場のにぎわいそのままに、春の桜や秋の紅葉、菊池神社等を生かしながらまちなかへとつなげるとともに、交通拠点機能の充実を図る。
 ・公共交通、自家用車駐車場の拠点
 ・御所通と温泉街をつなぐ
 ・イベント等による集客、にぎわい創出

③かわまちゾーン
迫間川つなぎ石公園を拠点とし、整備された水辺でのイベント等により、自然あふれる水辺とまちなかをつなげていく。
 ・公園の受入体制強化のための整備
 ・川や緑の自然を生かしたイベント展開
 ・民間主導による活用体制の構築

②横町ゾーン
廣現寺と妙蓮寺をつなぐ通りの広い歩道と横町通りの2つの南北の通りを活用したウォカブル回遊のきっかけとなる施策の検討実施を進める。
 ・夜間景観整備の実証実験
 ・足湯を中心とした御所通と中央通をつなぐ施策展開
 ・横町通を活用したイベントの検討

④立町ゾーン
口の字ウォカブルロードを市民広場や温泉街へつなげていくこと、空き家・空地を活用した交流促進の場としていくことを進める。
 ・tate.baseやよかとこ広場の民間力を活用したにぎわいの創出
 ・空き家等の活用に向けた実証実験
 ・市民広場、温泉街へと向かうウォカブル施策の検討

⑤菊池温泉街ゾーン
事業者や飲食店等とが連携し、温泉街の活性化に取り組むとともに、施策や人をまちなかへとつなげていく。
 ・旅館・ホテルの経営基盤強化
 ・食を通じた温泉街魅力化
 ・景観まちづくりの推進

- 拠点施設
- 飲食店
- 物販
- フリースペース、休憩所
- 寺
- ①御所通ゾーン
- ②横町ゾーン
- ③かわまちゾーン
- ④立町ゾーン
- ⑤菊池温泉街ゾーン
- ⑥菊池市民広場ゾーン

- 御所通ウォカブルロード
- 口の字ウォカブルロード
- 温泉街そぞろ歩きロード
- 東西の通りをつなぐ通り
- ウォカブル推進のための施策の実施・検討